

令和5年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業
(Ⅱ 外国人の子供の就学促進事業)
事業内容報告書の概要

都道府県・市区町村・協議会名【 庄内町 】				
令和5年度に実施した取組の内容及び成果と課題				
1. 事業の実施体制				
3. 成果と課題 ※取り組んだ実施事項①～⑥について、それぞれ記入すること ①不就学等の外国人の子供に係る学校等との連絡調整 ・町任用SSWが外国人家庭支援として活動した。町立余目第二小学校を中心に、関係園児の家庭等に派遣。在籍外国人園児の通学支援と、小学校入学に向けた連絡調整や家庭支援、入学後の支援を行った。 ・小学校と家庭とをつないで、入学準備、必要物品の調達、通学のサポート、医療受診の送迎、園と家庭、関係機関やボランティアとの連絡、園と小学校との連絡等の支援をきめ細かに行った。保護者は就学に対して積極的ではないため、入学後不適応があると、継続した就学につながらない恐れがあったが、きめ細かいな支援のおかげで順調に通学している。				
	3～6歳	7～12歳	13～15 歳	16～18 歳以上 (過年齢)
本事業で対応した子供の数	1人	2人	0人	3(1)人
4. その他(今後の取組等) 令和6年度は、令和5年度から入学している児童と小学校3年生となる児童の就学が継続できるように小学校と家庭の支援を継続する。また、この家庭の令和7年度入学予定の女兒に対する就学に向けての働きかけと支援を行う。				

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない。) 成果物等があれば別途提出すること。
 ※ 事業内容報告書の概要は、担当者・連絡先欄を除き文部科学省ホームページで公開する。